

山口大学医学部附属病院から笑顔と情報を発信するコミュニケーションマガジン

山大病院だより

10²⁰¹⁶
月号
vol.231



特集

呼吸器・感染症内科外来開設1年を迎えて

気管支喘息、慢性閉塞性肺疾患（COPD）、間質性肺炎、肺がん、肺炎と多岐にわたり診療

呼吸器・感染症内科外来 開設1年を迎えて

呼吸器・感染症内科 助教 枝國 信貴

2015年8月、山口大学医学部附属病院に新たに呼吸器・感染症内科外来が開設されて今年で1年を迎えました。

開設当初は医師が4名でしたが、今年度は新たに3名が加わり、さらに充実した診療が可能となりました。また、外来も当初は診察室1診体制でスタートしましたが、医局員の増員に伴い、診察室2診体制となり、より多くの患者さんを診察することが可能となりました。

当科の診療は気管支喘息、慢性閉塞性肺疾患（COPD）、間質性肺炎、肺がん、肺炎と多岐に渡ります。

気管支喘息では、呼気NO検査（酸化窒素検査）などのバイオマーカーを用いた詳細な病態解析を行い、それをもとにした最適化された薬物治療を実現しています。近年は喘息の薬物治療が急速に進歩しており、バイオマーカーを用いた病態診

断、そしてその結果を基にした個別化治療の重要性が大きくなってきました。当科は日本でも最先端の喘息治療を実施できるものと自負しております。

感染症の代表である肺炎に関しては、細菌検査室と密に連絡を取り合い、希有な病原体でも同定可能となっており、病原体の培養結果を迅速に治療方針にフィードバックして診療を行っています。

特に、当科で行う専門的検査として、気管支鏡検査があります。肺や気管支など呼吸器の病気にかかった患者さんにとって重要な検査で、気管支内を観察すると共に、組織や細胞を採取して正確な診断を行うことを目的とします。また、気管支が狭くなる病気の治療にも用いられます。気管支鏡は直径4〜6ミリの細くて柔らかい管で、胸の奥深くにある肺につながる気管支の中をのぞき見る器械です。胃力



気管支鏡検査では、気管支内を観察すると共に、組織や細胞を採取して正確な診断を行うことができます。



①気管支鏡検査 ②教授回診 ③診察 ④山口呼吸器フェローシップセミナー ⑤呼気NO検査

メラと同じ構造ですが、胃カメラと比べると大変細くできています。痰に血液が混じった場合、原因不明の咳が続く場合、胸部レントゲン写真やCT写真で肺に異常陰影がみられ、肺がんや感染症、炎症などが疑われる場合や喀痰検査で癌細胞を疑う所見がみられる場合に気管支鏡検査を行います。

また診療当初より、超音波併用気管支鏡検査を導入しています。これにより以前は全身麻酔を行って手術を行うことでしたか診断できなかったような肺病変も診断できるようになりました。

現在山口県全体の医師数は、全国平均より多いのですが、診療科による偏りが多く、呼吸器内科専門医はわずかに38名です。そして、人口あたりの呼吸器内科医数は全国43位です。

呼吸器内科領域では、高齢化とともに患者数が増加しています。日本人の死因の1位は悪性腫瘍で、その中で肺がんは最も死亡者数の多い悪性疾患であり、3位は肺炎です。

そして、新たな国民病ともいえるアレルギー関連疾患では、気管支喘息が増加し、喫煙の原因とする慢性閉塞性肺疾患（COPD）が日本人の男性の死因9位となっており、呼吸器内科領域はますます重要な診療科として注目されています。

呼吸器疾患の増加に対処するために、呼吸器内科専門医の養成が急務です。そ

こで、研修医を対象に、今年9月に山口県内の呼吸器専門医が集まり、山口呼吸器フェローシップセミナーを開催しました。1泊2日の泊まり込みのセミナーでは、呼吸器内科の魅力を伝える実習を行い、次世代を担う若き呼吸器内科医の育成を行っています。このセミナー受講者のなかから、私たちの医局で活躍する医師がでてくるものと期待しております。

この1年、スムーズな診療や教育が行えたことは地域の皆さん、山口大学の各診療科のご支援のたまものと感謝しております。

これからも末永く診療のご支援賜りますようお願い申し上げます。

研修医優秀演題賞を受賞



8月に広島で行われた中国四国地区呼吸器学会地方会にて、大畑先生が研修医優秀演題賞を受賞しました。更なる活躍が期待されます。

NEWS

院内保育所新営開所式を行いました



10月3日(月)、医学部附属病院院内保育所「たんぽぽ保育園」の新営開所式を行いました。

式では、初めに田口病院長より「長年の懸案であった院内保育所を拡充することが出来て、とても喜ばしく思います。医療の安心安全には働きやすい職場環境が基盤となります。子育てをする職員にとって働きやすい職場環境を整える事が出来たのではないかと思います」と、挨拶がありました。

NEWS

**がん等の疾病を持つ方への
就職支援事業がスタートしました!**



がん等の疾病で長期にわたる治療等を受けながら、生きがいや生活のために就職を希望する方に対する就職支援事業が8月1日からスタートしました。

ハローワーク宇部の専門相談員「就職支援ナビゲーター」が本院に出向いて、能力や適正、症状、治療状況などを考慮してマンツーマンで就職を支援します。

■出張相談の問い合わせ・相談予約先

山口大学医学部附属病院 外来診療棟1階 患者相談室
TEL0836-22-2074

■出張相談日

毎月第3木曜日 10:00~15:00(予約制)
※出張相談日以外は、ハローワーク宇部1階フロアの「長期療養者就職相談窓口」により就職支援を行います。
ハローワーク宇部「長期療養者就職相談窓口」
(宇部市北琴芝二丁目4-30 TEL0836-31-0164)

した。続いて、来賓を代表して本保育所を運営する株式会社アイグランの重道社長が祝辞を述べられました。来賓紹介の後、澁谷附属病院保育所運営委員会委員長より院内保育所の概要の説明がありました。

テープカットの後、内覧会が行われ、保育所内の設備の見学が行われました。

新営保育所は、鉄骨造2階建て、建築面積921.50㎡、建築延べ面積1,096.30㎡、園庭面積450㎡。対象年齢も小学校就学前まで受け入れが可能となり、定員は90名、病児保育や夜間保育も実施します。保育所内には萩市の画家、田村覚志さんによる、動物とたんぽぽをモチーフにした線描画があしらわれています。

院内保育所の新営により、教職員の子育てと仕事の両立を支援する環境を整えることが出来ました。今後も職員が働きやすい職場環境づくりに努めていきます。



NEWS

人命救助表彰式を行いました



9月20日(火)、人命救助を行った職員に対する病院長表彰式が行われました。

放射線部の上田技師長と岩永副技師長が、平成28年8月上旬新山口駅に向かう列車内で、発作により倒れている乗客に対し、迅速で的確な救命処置を行い人命救助に協力したことをたたえ、贈られました。

式では、病院長より人命救助の貢献に対する賛辞が述べられました。



新病棟新営工事 進捗状況

新病棟(平成30年12月完成予定)の建設は順調に進んでおり、9月初旬現在、根切り工事を行っているところです。工事現場には、仮設構台と呼ばれる巨大な栈橋(工事用車両の通行、機械作業・資材仮置用スペース)が作られており、その下でも建設機械による地下工事が行われています。工事音等に迷惑をおかけいたしますが、引き続きご理解とご協力のほどよろしくお願いいたします。



平成28年8月27日撮影

新病棟モデルルーム運用確認

病院整備計画室では、今年7月から9月にかけて、新病棟の病室及び付随するトイレ・手洗いのモデルルームを設営し、看護師等による運用確認を実施しました。参加者は、実寸大のモデルルームを用いて、ベッド間の幅、照明・コンセントの位置、トイレでの介助の動線等、運用上のポイントとなる事項について施工担当者との意見交換を行いました。患者さんスタッフ双方が使いやすい病室となるよう、参加者の意見・要望を基に再検討を行っていきます。



キギ 渡邊さんご来訪

7月22日(金)に、幅広いジャンルで活躍されるクリエイティブユニットKIGI(キギ)の渡邊良重(わたなべよしえ)氏が来院されました。新病棟には、病院にアートを取り入れることによって心地良い空間を創り出す取り組み「ホスピタルアート」の導入が計画されており、渡邊氏には、各階エレベーターホール、小児科病棟フロア、エントランスホール及び手術搬送ホールなどに設置するアートデザインを手がけていただきます。当日は渡邊氏から、この度のホスピタルアートの内容・構成や、アートを手掛けるにあたっての想い等についてお話がありました。完成が楽しみな新病棟自慢の取組みの一つです。



渡邊氏(左)と田口病院長

再開発整備事業へのアクセス

山口大学 再開発

検索



再開発整備事業URL

<http://h-seibi.hosp.yamaguchi-u.ac.jp>

病棟リレー

各病棟を紹介します！

1病棟10階西

1病棟10階西は、病床数50床の消化器内科と神経内科の混合病棟です。看護師33名、看護補助者2名、クラーク1名のスタッフが所属しています。

主な担当診療科の1つである消化器内



科は、内視鏡検査や非外科手術、また悪性腫瘍に対して内視鏡治療・化学療法・放射線治療などの様々な治療や処置を受けられる患者さんが主に入院されています。特に患者さんの高齢化が進む中で、急性期・慢性期・終末期と様々な状態の患者さんに対応しており、侵襲の伴う検査や治療を安全に安心して受けられるように、日々看護の専門性を高め、質の向上に努めています。

消化器内科や神経内科の疾患は、治療を受けながら、長期にわたり疾患とうまく付き合っていかなければならない場合が多く、入退院を繰り返される患者さんも少なくありません。そのため私たちは患者さんと信頼関係を築き、入院中の看護だけでなく、入院された時から退院後の生活を見据え、医師や多職種、診療連携室のスタッフと連携したチーム医療の提供に努めています。

肝疾患コーディネーターの活動について

1病棟10階西は、肝疾患の診断から治療を担う病棟であることから、肝疾患コーディネーターの資格を持つ看護師が多



商業施設などで肝炎ウイルス検査のPRをしています。

数在籍しており、肝疾患センターと協力して院内や地域での「肝炎ウイルス検査の受検勧奨、患者さんご家族への相談対応、正しい知識の普及啓発」等の活動にも積極的に取り組んでいます。

肝炎ウイルス検査の受検推奨活動では、商業施設や地域で開催されるお祭りなどでPR活動に取り組んでいます。

また、正しい知識の普及啓発活動については多職種の協力を得て2か月に1回、1病棟10階のカンファレンスルームで肝臓病教室を開催しています。肝臓病について検査から治療・予防、食事・運動療法、日常生活について、多岐にわたる内容をくわしく学ぶことができます。肝臓病に関心のある方であれば、どなたでも自由に参加することができますので、ぜひご参加ください。

◎肝臓病教室の平成28年度後半の開催予定

平成28年 12月2日(金) 14:30~15:30	脂肪肝とメタボについて(医師による講義) カロリーコントロール食について(管理栄養士による講義) 肥満に対する運動療法(理学療法士による講義)
平成29年 1月20日(金) 14:30~15:30	肝硬変の合併症対策について(医師による講義) 肝硬変の食事療法(管理栄養士による講義) 肝臓をいたわる栄養製剤について(薬剤師による講義) 障害者認定について(ソーシャルワーカーによる講義)
平成29年 3月17日(金) 14:30~15:30	肝がんの治療と予防について(医師による講義) サルコペニアとロコモトレーニング(理学療法士による講義) ネックサバールとフット・ハンドケアについて(看護師による講義)

藤井師長より一言

1病棟10階西のスタッフは、毎日患者さんが安心して入院生活を送れるよう、笑顔を絶やさず丁寧で思いやりのある看護を心がけています。皆元気で優しく頼りになるスタッフです。



Today's menu

鮭のちゃんちゃん焼き

松茸を代表とするきのこ類、芋や栗、秋鮭に秋かつお、さんまなどが食卓をいろどります。今回は、秋鮭を使ったちゃんちゃん焼きをご紹介します。冷蔵庫にある残り野菜を活用してできる料理です。たっぷり野菜が食べられる一品なので、ぜひお試しください。今回は下味に塩麴を使い、山口ではおなじみの麦味噌を使うことで食塩摂取量を減らしています。



材料 1人分

- 生鮭…………… 60g(一切れ)
- キャベツ・玉葱・人参・もやし・しめじ・ピーマンなど…………… 合わせて200g
- 塩麴…………… 4g(小さじ1/2)
- 酒…………… 小さじ1/2と小さじ1
- (麦)味噌…………… 20g(大さじ1強)
- みりん…………… 6g(小さじ1)
- 砂糖…………… 2g(小さじ2/3)
- サラダ油…………… 4g(小さじ1)
- バター…………… 2g(小さじ1/2)

栄養成分 エネルギー 247kcal 食塩相当量 2.5g

作り方

- ① 生鮭を袋に入れ、塩麴小さじ1/2、酒小さじ1/2を入れ、30分程度漬けこみなじませる。
- ② キャベツはざく切り、玉葱、人参、ピーマンは食べやすい大きさに切り、しめじは石づきをとり、ほぐしておく。もやしは、洗って水切りしておく。
- ③ (麦)味噌、みりん、酒、砂糖を混ぜ合わせておく。
- ④ フライパンに油小さじ1を引き、漬け置いた鮭の皮を上にして焼く。焼色がつけばひっくり返し、鮭の周りに②の野菜を入れる。さらに③の調味液、バター2gを入れて、蓋をして蒸し焼き。しんなりしたら出来上がり。食べるときに鮭と野菜をかき混ぜながら食べましょう。

鮭の効用

鮭が赤いのはアスタキサンチンという色素のためで、活性酸素に対する抗酸化作用があることが知られています。また、動脈硬化や高血圧予防に効果があるIPAやDHAも含まれています。骨の老化防止や筋肉機能を維持する働きビタミンD、エネルギー代謝、皮膚トラブルや貧血に効果があるB群も豊富で、これらが不足すると疲れやすい、集中力低下などが起こりやすくなります。

◎出典：食の医学館

◎監修：管理栄養士 有富早苗 福田有子



10月から宇部市営バスの乗り入れ路線が増えました

病棟玄関前ロータリーにバスの乗り入れが平日限定で行われていますが、10月から新たな路線バスの乗り入れが始まりました。ぜひ、ご利用ください。



平成28年10月1日から乗り入れ開始

路線番号/平日:市11, 土日祝日:市12

市街地循環線						
停留所名	時刻					
宇部新川駅	10:00	11:00	12:00	13:00	14:00	15:00
川崎美術館前	10:02	11:02	12:02	13:02	14:02	15:02
中央町二丁目	10:04	11:04	12:04	13:04	14:04	15:04
宇部中央	10:05	11:05	12:05	13:05	14:05	15:05
市役所前	10:06	11:06	12:06	13:06	14:06	15:06
常盤町一丁目	10:07	11:07	12:07	13:07	14:07	15:07
常盤町二丁目	10:09	11:09	12:09	13:09	14:09	15:09
寿町二丁目	10:11	11:11	12:11	13:11	14:11	15:11
総合庁舎・市立図書館	10:13	11:13	12:13	13:13	14:13	15:13
慶進高校前	10:15	11:15	12:15	13:15	14:15	15:15
北琴芝	10:16	11:16	12:16	13:16	14:16	15:16
ポンプ場前	10:18	11:18	12:18	13:18	14:18	15:18
大学病院※	10:20	11:20	12:20	13:20	14:20	15:20
大学病院前	10:22	11:22	12:22	13:22	14:22	15:22
記念会館前	10:23	11:23	12:23	13:23	14:23	15:23
宇部中央	10:25	11:25	12:25	13:25	14:25	15:25
中央町二丁目	10:26	11:26	12:26	13:26	14:26	15:26
川崎美術館前	10:28	11:28	12:28	13:28	14:28	15:28
宇部新川駅	10:30	11:30	12:30	13:30	14:30	15:30

※土日祝日は、大学病院正門口に停車します。大学病院敷地内には停まりません。
(注意)曜日に関係なく同じ時刻です。

めぐりーな					
大学病院					
平日のみ(終点は宇部新川駅)					
恩田・フジグラン方面		沼・工学部方面		宇部新川駅方面	
路線番号	時刻	路線番号	時刻	路線番号	時刻
め39	9:31	め49	10:01	め39	10:22
め39	11:31	め49	12:01	め49	10:53
め39	13:31	め49	14:01	め39	12:22
め39	15:31	め49	16:01	め49	12:53
				め39	14:22
				め49	14:53
				め39	16:22
				め49	16:53

土日祝日は、大学病院正門口または大学病院前バス停をご利用ください。
(注意)1月1日・2日・3日、8月15日・16日及び12月30日・31日は日祝日運行です。
交通渋滞のため遅れることがあります。宇部市交通局 0836-31-1133

乗り入れ路線

- ◎めぐりーな 恩田・フジグラン方面
- ◎めぐりーな 沼・工学部方面
- ◎めぐりーな 宇部新川駅方面
- ◎市街地循環線(平成28年10月1日 運行開始)

注意事項

病院玄関前のバスの乗り入れは、平日限定となります。



編集後記

この季節になると、自分が小さかった頃の運動会を思い出します。やっぱり、楽しみだったのはお弁当の時間。おむすびに卵焼き・唐揚げと好きなものでいっぱいでした。今は、子ども達の好きなものを作る側にまわってしまいました(笑)。お母さん方みなさんお疲れ様でした(^_^)v

皆さんからのご意見・ご感想をお待ちしております。
今後読んでみたいテーマ、興味のある記事などお気軽にお寄せください。
FAX 0836-22-2113 E-mail me202@yamaguchi-u.ac.jp

企画発行：山大病院だより編集委員会
事務担当：山口大学医学部総務課総務係
〒755-8505 山口県宇部市南小串一丁目1番1号
TEL 0836-22-2007 URL <http://www.hosp.yamaguchi-u.ac.jp>